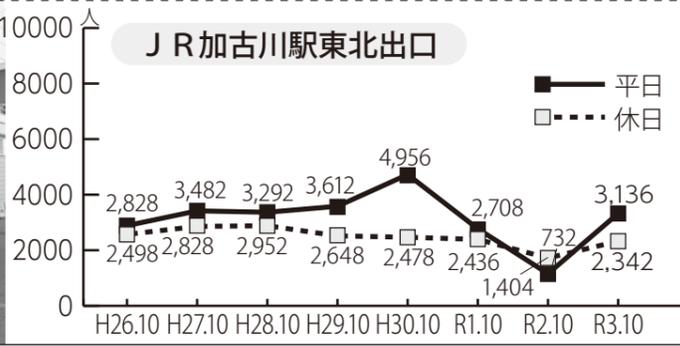
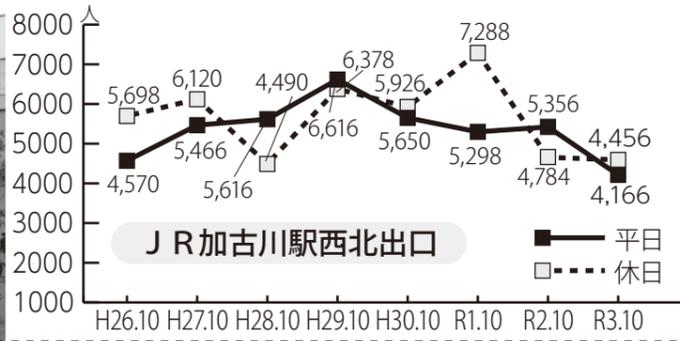


② JR加古川駅西北出口・東北出口



加古川商工会議所
青年部主催のイ
ベント実施時の通行量

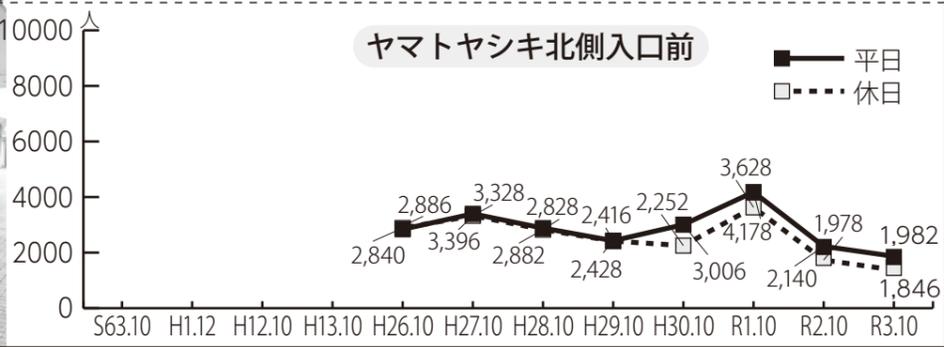
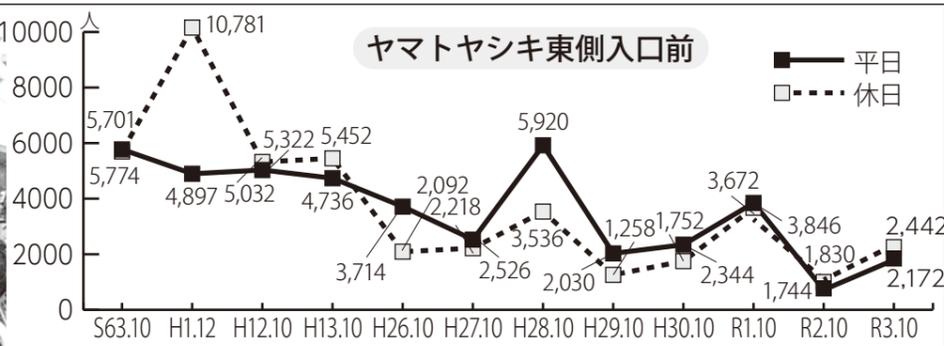
通常	10/10日 (人)
11:00~12:00	164
12:00~13:00	248
13:00~14:00	167
14:00~15:00	162
15:00~16:00	185
合計	926

イベント	10/17日 (人)
11:00~12:00	348
12:00~13:00	264
13:00~14:00	176
14:00~15:00	165
※天候悪化	
15:00~16:00	120
※天候悪化	
合計	1073

10月17日(日)JR加古川駅北エリアにおいて駅周辺の活性化を目的に体験型イベント「未来ストリートフェスティバルin KAKOGAWA」が開催され、飲食物販の出店、加古川の名産販売、体験教室等が行われた。(集計ポイントは、当所通行量調査ポイントとは異なります)

JR加古川駅西北出口は、平日・休日ともに減少。逆に、駅東北出口は増加し、コロナ前の数値に戻っている。調査日が緊急事態宣言解除後で外出自粛が緩和された影響もあり、ある程度コロナ禍以前の人流に戻り始めたように思われる。

③ ヤマトヤシキ東側入口前・北側入口前



ヤマトヤシキ東側入口前が、平日、休日ともに昨年より増加していることがわかる。
※昨年の減少値は宣言解除後4ヶ月以上経っていたが、大都市を中心にリバウンドが懸念される報道がなされるなか、自主的に外出自粛を行ったと思われる。

JR加古川駅・東加古川駅周辺 通行量調査

～駅前の人の流れの変遷と新型コロナウイルスの影響～

本調査は、JR加古川駅周辺およびJR東加古川駅周辺の通行量を調査することにより、商業集積地の利用動向や移動経路及びその推移を明らかにするため、昭和53年より毎年継続して行っています。
本年は8月下旬～9月末まで兵庫県全域に発出されていた緊急事態宣言が解除された最初の日曜日と月曜日に調査を行いました。また加古川駅周辺の活性化を目的に開催された「未来ストリートフェスティバルin加古川」での通行量をあわせて掲載しています。

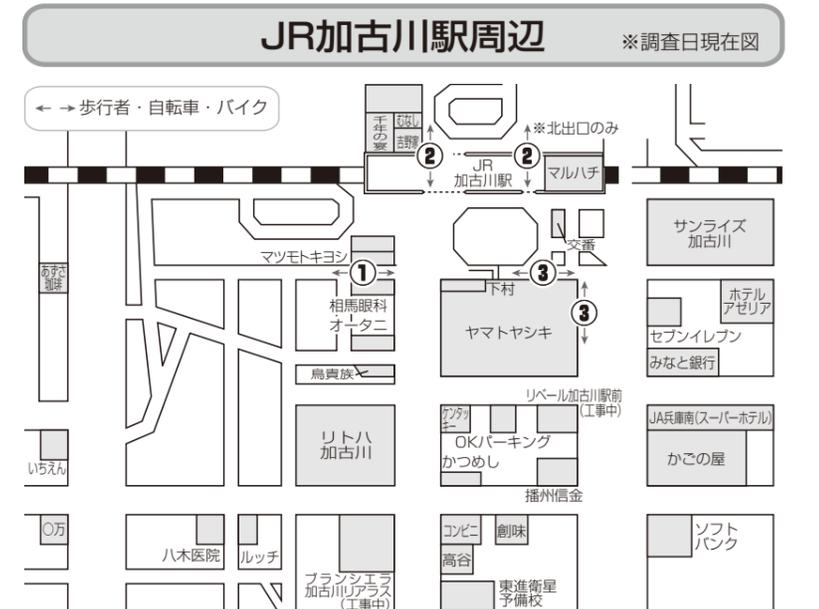
●調査日時 平日：令和3年10月4日(月)
休日：令和3年10月3日(日)

●調査方法

- ・10時～18時の間の各1時間中30分間を計測し、その計測値を2倍して1時間あたりの通行量として各時間帯の合計値を1日における通行量とした。
- ・2方向あるポイントの1日における通行量については、その2方向の合計数とする。

●調査対象

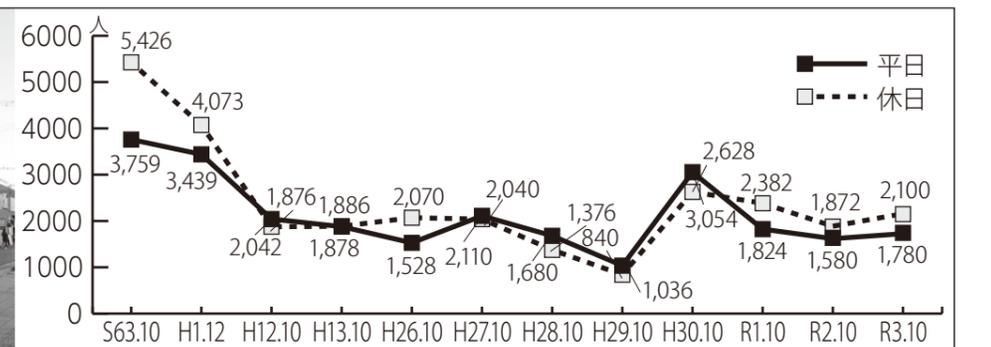
- 〔通行量調査〕中学生以上を対象に歩行者・自転車・バイクの通行量を調査。
- 〔車両通行量調査〕バス・トラックを含む四輪車両の通行量を調査。



加古川駅周辺の変化

平成元年・・・そごうオープン
平成12年・・・そごう閉店
平成13年・・・ヤマトヤシキオープン
平成18年・・・加古川駅北広場完成
平成28年・・・加古川中央市民病院が開院、ニッケパークタウンがリニューアル、リトルハ加古川完成

① 相馬眼科医院 (アイシティ前)



平日・休日ともに少し増加。
平日：(R2 1,580→R3 1,780) 対前年比 112.7%
休日：(R2 1,872→R3 2,100) 対前年比 112.2%
※過去5年間(H27～R2)の平日の平均が1,834.8であることから、今年は概ね平均的な数値。ただ、過去の数値からも増減の激しいポイントであり、来年度以降も数値の変化に注目していきたい。